



クラスだより

いすぐみ

春の日差しを少しずつ感じられるようになってきました。今年度、初めての園生活をスタートさせた子どもたちも、もうすぐ進級です。ねんねの赤ちゃんだった頃が懐かしいですね。からだも心も大きくなり、最近では、登園すると自分でトコトコとお部屋に入ってくるたくましい姿に、成長を感じます。残すところ1カ月となりますが、子どもたちや保護者の方とのやりとりの一つひとつを噛みしめながら過ごしていきたくと思っています。また、様々な人とかかわる機会を作りながら、スムーズに進級できるようにしていきたいと思っています。りす組最後の1カ月、元気に過ごしていきましょう。



絵本 だいすき

絵本を手にとって見る姿が多くなってきました。また、「これ、読んで」と保育者の所に持ってきて、膝に座りこむ姿がなんとも可愛らしいです。歌を取り入れたり、あそびを取り入れたりしながら読んであげていると、自然にお友だちが集まってきて、みんなで輪になる様子もあります。私たちと共有したいことを指差しや声で知らせたり、歌に合わせてからだを揺らしたり、その子なりの表現をしながら楽しむ姿があり、微笑ましく思いながら、一緒に楽しんでいるところです。

いす組 news



おしらせ

- ★新年度にむけて、準備して頂きたいものを掲示しております。不明な点がありましたら、職員にお声がけ下さい。
- ★3月末は、新年度準備で不便をおかけすることもあると思います。ご協力、よろしくお願い致します。

赤ちゃんの豆知識

手をつないで、歩けるかな？

イヤイヤ期に入り、手をつなぐのを嫌がる子もいるのではないのでしょうか。「自分で動きたい」「自分の思い通りにしたい」という自己主張の一つと考えられます。大事な発達段階なのですが、一方で、命に関わる危険な場面では毅然とした対応が必要です。特に駐車場や交通量の多い道路などでは、手をつなぐずに歩くのは非常に危険ですよね。手をつなぐ習慣をつけるには、「危険な場所では手をつなぐ」というルールを繰り返し伝えるのが効果的です。そして、子どもが手をつないで歩けたときには具体的に褒めてあげましょう。「上手に手をつないで歩けたね」など、行動に対して言葉をかけることで次回も自然に手をつなごうとする気持ちにつながります。

参照：[あやこのへや](#)

1年間ありがとうございました

日々の成長がめざましく、驚かされることが沢山あった一年間。そして、一人ひとりの可愛らしい姿に癒されながら、過ごすことができました。また、保護者の方との、日々のやりとりや行事での交流も思い出深いものとなりました。たくましく育った子どもたちのこれからの成長が、楽しみです。至らない点もありましたが、ご理解とご協力、本当にありがとうございました。

